

研究所経費の概要

研究所の経費を大別すると図1のような研究所の規模・人員に応じて配当される経費と、図2のような産業界の現場で生じた諸問題について研究を委託される受託研究および本所で行っている研究に対し助成を受ける奨学寄付金ならびに科学研究費等に分けられる。

図1については昭和48年の石油ショック以降、高騰した人件費の影響により、研究所経費はこの10年間に約3倍となっているにもかかわらず、研究経費は約2倍と伸び率が劣っている。この研究経費の中には、本所のプロジェクト研究として昭和46年度から実施された「都市における災害・公害の防除に関する研究」及び昭和53年度から実施された「省資源のための新しい生産技術の開発」のために特別に配当された研究費約5.4億が含まれている。

図2については受託研究費以外は順調な伸びを示しており、とくに科学研究費の伸び率は顕著なものがある。

(鶴岡, 佐藤記)

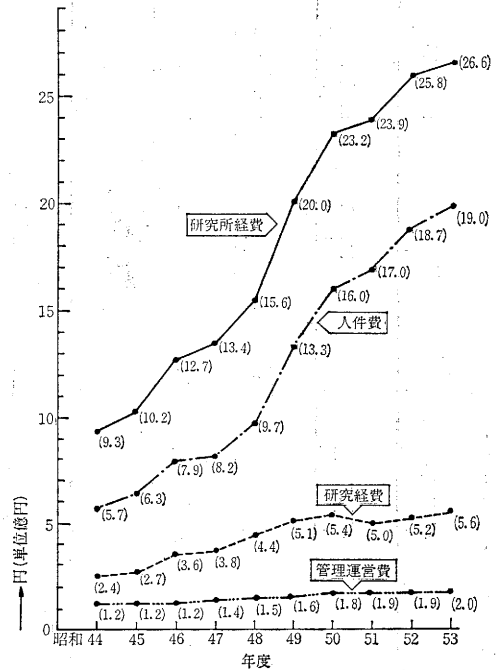


図1

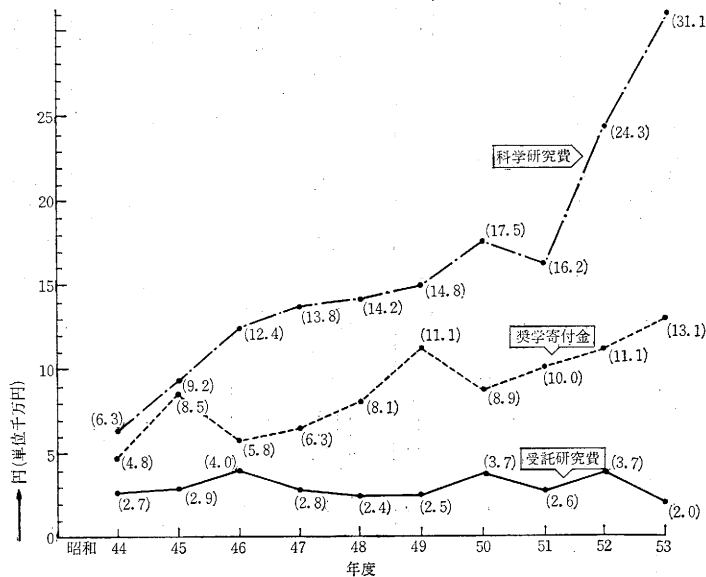


図2